

deleteC、スーパーマーケット「サミット」とコラボ！
がん治療研究の寄付につながる「deleteC 大作戦」を全 122 店舗にて実施
＜サントリー、日清食品、ハウス食品、カルビー、江崎グリコ、味の素の 6 社が協力 10/1～＞

サミットはdeleteCの
取り組みを応援
しています

対象商品を買って、がん治療研究を応援しよう！

売場のこのマークが目印！

みんなの力で、
がんを治せる病気に。

delete  大作戦 2023 in サミット

以下の対象商品を1つ購入につき1円が、がん治療研究に寄付されます。

対象商品一例 

実施期間 2023年10月1日(日)～10月31日(火)

認定 NPO 法人 deleteC(デリート・シー/代表理事:小国士朗)は、ふだんの暮らしの中で、がん治療研究を応援する新たな取り組みとして、関東エリアを中心にスーパーマーケットを展開するサミット株式会社(代表取締役:服部哲也)とタッグを組み、2023年10月1日(日)～10月31日(火)の期間中、がん治療研究の寄付につながる「deleteC 大作戦」の特設コーナーを作るなど、サミット全 122 店舗にて実施します。

「deleteC 大作戦」特設コーナーでは、サントリー食品インターナショナル株式会社、日清食品株式会社、ハウス食品株式会社、カルビー株式会社、江崎グリコ株式会社、味の素株式会社の 6 社の協力を得て、売上の一部が、がん治療研究の寄付につながる商品が並び、消費者は、その商品を購入するだけで、がん治療研究の応援に気軽に参加することができます。今回、deleteC の誰でも簡単に参加できる点が、サミットとして貢献できるのではないかとの思いに繋がり、取り組みが実現しました。毎年 9 月のがん征圧月間に、SNS 投稿・拡散が、がん治療研究の寄付につながる「#deleteC 大作戦」においても、啓発パートナーとして新たに参加し、1 万人を超える従業員への周知にも取り組みました。

deleteC では、現時点で、小児がん、子宮頸がん、胃がん、肺がん、乳がんなどの臨床専門医や基礎研究者、リサーチナースなど 8 名の医師・研究者に寄付(計 3,000 万円以上)と啓発で支援しています。

期間中にあつまった想いと寄付は、deleteC の医療公募・選考会を経た医師・研究者にお届けします。寄付先の発表は 2024 年 2 月 4 日(日)に開催する「deleteC 2024 -HOPE-」を予定しています。

deleteC は、がんを治せる病気にする日を一日も早く手繰り寄せるため、誰もが参加できるカジュアルソーシャルアクション(CSA)を通じて、この取り組みを広く根付かせます。

【概要】

企画名 : deleteC 大作戦 2023 in サミット
 店舗数 : サミット全店舗 122 店舗 (<https://www.summitstore.co.jp/store/>)
 実施期間 : 10 月 1 日(日)~10 月 31 日(火)
 実施内容 : がん治療研究の寄付につながる「deleteC 大作戦」をサミット全 122 店舗にて実施
 商品協力企業 : サントリー食品インターナショナル株式会社、日清食品株式会社、ハウス食品株式会社、カルビー株式会社、江崎グリコ株式会社、味の素株式会社
 寄付の流れ : サミットでお買い上げいただいた対象商品1つにつき1円が deleteC に寄付されます。
 対象商品 : 約 50 商品 ※商品の取り扱いが店舗によって異なります。

【代表的な一部商品】

<サントリー> C.C.レモン、デカビタ C ダブルチャージ
 <日清食品> カップヌードル、シーフードヌードル
 <ハウス食品> C1000 ビタミンレモン、とんがり Corn あっさり塩
 <カルビー> フルグラ®、フルグラ 糖質オフ®
 <江崎グリコ> ポッキーチョコレート、ポッキーカカオ 60%
 <味の素> 「Cook Do®」<回鍋肉用>、「Cook Do®」<青椒肉絲用> 他
 HP : <https://www.delete-c.com/>
 ※その他全対象商品は deleteC のホームページにて 10 月以降公開いたします。

サミットについて

サミット株式会社(本部:東京都杉並区、代表取締役社長:服部哲也)は、1 都 3 県(東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県)にスーパーマーケット「サミットストア」122 店舗と衣料品店「コルモピア」34 店舗をチェーン展開しています。日々の食事の材料である生鮮食品や加工食品に加えて、店内製造の自慢のお総菜等も豊富に取り揃えとともに、日常生活に必要な非食品も併せて提供することで、地域の方々の暮らしに寄り添います。鮮度感・ライブ感のある店内、心の通い合うサービスや便利な「サミットアプリ」など、毎日のお買物が楽しくワクワクするお店を目指します。

deleteC について

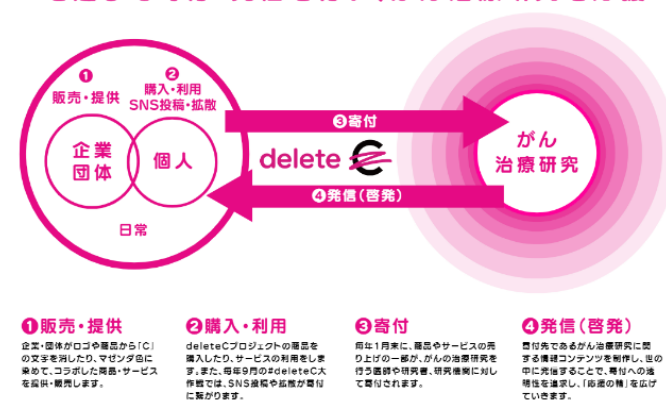
deleteC は、個人、企業、組織などの立場を越え、がんを治せる病気にしたい、という想いを自由に意思表示することで、誰もががん治療研究を応援できる仕組みをつくり、がん治療研究への寄付と啓発を通じて、1 日でも早く「がんを治せる病気にする日」を手繰り寄せることに貢献します。

具体的には、プロジェクトに参加する企業・団体・自治体・個人が自身のブランドロゴや商品、またはサービス名から Cancer の頭文字である「C」の文字を消したり、deleteC のロゴやコンセプトカラーを使うなどしたオリジナル商品・サービスを制作・販売・提供します。購入金額の一部は deleteC を通じて、医師・研究者が推進するがん治療研究に寄付(※)されます。

毎年 9 月には「#deleteC 大作戦」と題し、SNS 投稿・拡散が寄付に繋がる啓発の取り組みを実施し、毎年 1 月末にワールドキャンサーデーに先駆けて開催する「deleteC -HOPE-」にて、がん治療研究を推し進める医師・研究者に寄付をお渡しします。寄付先となるがん治療研究については、公募を実施し、がん臨床試験の専門的知見を有する医師のほか、プロジェクト参加企業、deleteC 医療リサーチチームといった多様な視点を持つメンバーで選考委員会を構成し、公正なる審査のもと、寄付先を決定します。選出したテーマの動画コンテンツなどを制作・発表し、deleteC がさまざまなメディアを通して幅広く情報発信します。現在は、参加企業 130 社、寄付者 5,000 名を超える方々に支持されており、これまでに 8 名の医師・研究者に総額 3,000 万円以上を支援しています。

(※)寄付金は、がん治療研究及び、啓発コンテンツ制作費など deleteC の活動に充てられます。

「誰もが参加できる」カジュアルソーシャルアクションを通して寄付・発信を行い、がん治療研究を応援



取り組みのきっかけ

日本では、毎年 100 万人前後が新たにがん罹患し、生涯 2 人に 1 人はがんにかかり、3 人に 1 人が命を落とすと言われています。早期診断・治療の時代が到来したものの、がんは相変わらず国民の死亡原因第 1 位です。

このようながんを治せる病気にするために、日本のみならず世界の研究者達が日々研究を続けています。

deleteC は、医師・研究者の方々と対話を重ねる中で、その一つひとつの研究こそが、現状を変え、数年後、10 年後の未来を変える「希望の種」だと気付きました。がん診療・がん治療研究に携わる医師から deleteC に「研究がなければ治療は始まらない」、「砂粒のような研究の積み重ねが大きな山を作る」、「今進めている研究が 3 年後、5 年後、未来のがんを治せる病気にする希望につながる」、「生きたいと願う患者さんの想いにこたえたい」など、多くの声が寄せられています。

治療研究の着実な積み重ねにより、不治の病と言われていたがんの治療成績は年々向上しています。手術や放射線治療技術の進歩に加えて、1990 年以降に分子標的薬が、2010 年代なかばには免疫チェックポイント阻害剤が登場し、近年では患者の遺伝子・細胞等を分析し、個々人に最適な治療法が選択できる「精密医療 (Precision Medicine)」が現実のものとつつあります。しかし、いまだ治療選択が極めて限られるがんも存在し、治せないがんも残っています。また、欧米で使える薬、治療法が国内では使えない場合があるといった課題や、日本のがん研究の予算が欧米に比べて少ないといった課題があります。

deleteC は、このような医師・研究者の想いや現状を受け止め、誰もがふだんの暮らしの中で、がん治療研究という「希望の種」を応援できる仕組みを作り、「がんを治せる病気にする日」を一日でも早く手繰り寄せるため、活動を進めています。

※「最新がん統計」国立研究開発法人国立がん研究センター

https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html

【法人概要】

- 団体名 : 認定特定非営利活動法人 deleteC
(2022 年 9 月 22 日交付・認定番号4生都管第 703 号)
- 設立 : 2019 年 9 月 5 日
- 代表 : 代表理事 小国士朗
- 事業内容 : (1)ロゴ等を活用したがん啓発事業
(2)がん啓発イベント事業
(3)がん医学研究に対する寄付・助成事業
(4)がん医学研究に関する事業提供・啓発事業
(5)その他その目的を達成するために必要な事業
- 支援の方法 : <https://www.delete-c.com/support>
HP : <https://www.delete-c.com/>

本件に関するお問い合わせ:

認定 NPO 法人 deleteC 広報 山口恵子 yamaguchi@delete-c.com

サミット株式会社 広報部 kouhou@summitstore.co.jp